

第27回バイオメカニズム・シンポジウム プログラム

【講演時間】 25分

(口頭発表17分, 質疑応答8分, 但し, 残り2分の時点で次講演者の講演準備を始めます.)

【発表機器】 プロジェクターを準備します. パソコン, 特殊な接続ケーブル等をご持参ください.

【講演者】 ○印は講演発表予定者. ◎印はバイオメカニズム学会奨励賞の審査対象者.

【受付】 Daiwa Royal Hotel THE HAMANAKO

【会場】 Daiwa Royal Hotel THE HAMANAKO (会場名: 2階「ロイヤルホール」)

8月30日(火曜日)

12:00 - 13:00	受付
13:00 - 13:05	開会挨拶
セッション1: 運動制御 座長: 未定	
13:05 - 13:30	股関節内旋可動域はクロスオーバーカッティング時の足圧中心を予測する因子となり得るか ◎菊地 雄大 1) 高林 知也 2) 菊元 孝則 2) 渡邊 貴博 1) 久保 雅義 2) 1) 新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科 2) 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所
13:30 - 13:55	霊長類における二足歩行時の体幹運動 — ヒト, テナガザル, ニホンザルの比較 ◎木下 勇貴 1) 1) 京都大学大学院理学研究科
13:55 - 14:20	慢性足関節不安定症者と coped における歩行中の前・中・後足部間の協調性パターン ◎渡邊 貴博 1) 高林 知也 2) 菊元 孝則 2) 菊地 雄大 1) 久保 雅義 2) 1) 新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科 2) 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所
14:20 - 14:45	Timed Up and Go Test に影響を与える因子 ○鈴木 里砂 1) 小松 香爾 2) 1) 文京学院大学保健医療技術学部 2) 文京学院大学経営学部
14:45 - 15:00	休憩
セッション2: 義肢装具 座長: 未定	
15:00 - 15:25	脳卒中片麻痺者に対するエネルギー蓄積型シューインサートの開発と評価 ○昆 恵介 1) 春名 弘一 1) 佐藤 健斗 1) 山本 澄子 2) 堀川 悦夫 3) 1) 北海道科学大学 2) 国際医療福祉大学 3) 福岡国際医療福祉大学
15:25 - 15:50	正しい歩容誘導を目指した装置一体型シューズの開発 ○池戸 洋介 1) 安原 謙 1) 稲田 潤 1) 草野 拳 2) 市川 将 2) 1) 株式会社本田技術研究所 2) 株式会社アシックス スポーツ工学研究所
15:50 - 16:15	多変量解析による模擬大腿義足歩行の推測手法に関する基礎研究 ◎西嶋 誓也 1) 野村 知広 2) 佐藤 洋一郎 2) 昆 恵介 2) 1) 北海道科学大学大学院 2) 北海道科学大学

16:15 - 16:40	歩容誘導シューズを用いた高齢者の歩容改善効果 ◎草野 拳1) 市川 将1) 池戸 洋介2) 安原 謙2) 稲田 潤2) 1) 株式会社アシックス スポーツ工学研究所 2) 株式会社本田技術研究所
16:40 - 16:55	休憩
セッション3:スポーツ 座長:未定	
16:55 - 17:20	異なる方向へのインサイドキックにおける骨盤動態 ◎久保田 大智1) 藤井 範久2) 1) 筑波大学大学院人間総合科学学術院体育科学学位プログラム 2) 筑波大学体育系
17:20 - 17:45	野球捕手の捕球時におけるミット制御 ◎澤井 拓実1) 山田 洋2) 小河原 慶太2) 宮崎 誠司3) 伊藤 栄治2) 1) 岐阜県スポーツ科学センター 2) 東海大学体育学部 3) 東海大学スポーツ医学研究所
17:45 - 18:10	Speed Accuracy Trade Off からみたバドミントンバックハンドドライブの技術特性 ◎清水 幹弥1) 山田 洋2) 植村 隆志2) 伊藤 栄治2) 八田 有洋2) 1) 東海大学大学院体育学研究科 2) 東海大学体育学部
18:10 - 18:35	左右足部への繰り返し体重移動動作におけるラテンダンス日本チャンピオンの動作特性 ◎西村 拓一1) 吉田 康行2) 1) 北陸先端科学技術大学院大学 2) 産業技術総合研究所
18:35 - 19:40	夕食・休憩
19:40 - 21:10	夜話「骨格筋の分泌と再生機能に関するナイト・サイエンス」

8月31日(水曜日)

セッション4: デバイス 座長:未定	
9:00 - 9:25	さまざまな材料・形状表面にバイオインスパイアード構造を加工する方法 ◎土井 悠太郎1) 田代 稜太1) 中島 雄太2) 中西 義孝2) 1) 熊本大学大学院自然科学教育部 2) 熊本大学大学院先端科学研究部
9:25 - 9:50	車いす陸上競技者のための漕ぎ力計測システムの構築 ◎池内 康1) 1) (株) 本田技術研究所 先進技術研究所
9:50 - 10:15	拡張現実を用いた音声出力コミュニケーションエイド VCAN/AR の開発と言語訓練課題への応用 大島 航太郎1) ◎林 豊彦1) 入山 満恵子2) 青木 さつき3) 青木 高光4) 1) 新潟大学大学院自然科学研究科・電気情報工学専攻 2) 新潟大学教育学部教育科学講座 3) 東京医療学院大学保健医療学部 4) 国立特別支援教育総合研究所
10:15 - 10:30	休憩
セッション5:認知 座長:未定	
10:30 - 10:55	幼児はボールで遊ぶ際にどんな能力を使っているか? ◎板谷 厚1) 能代 時矢2) 1) 北海道教育大学 2) 筑波大学人間総合科学研究科

10:55 - 11:20	脳卒中後重度上肢運動麻痺に対する新たな筋電図ニューロフィードバック療法 一段階的な治療戦略の確立を目指してー ◎桑原 渉 1) 棚町 兼也 1) 岡和田 愛実 1) 川上 途行 1) 金子 文成 1) 1) 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室
11:20 - 11:45	脳卒中患者の回復過程における Box and Block Test の手先軌跡の滑らかさの変化 ◎榊原 時生 1) 仰木 裕嗣 2) 1) 湘南慶育病院リハビリテーション部 2) 慶應義塾大学政策・メディア研究 科
11:45 - 12:10	認知的な運動機能拡張の運動イメージ脳内再生機能に対する影響と治療応用 ◎岡和田 愛実 1) 桑原 渉 1) 棚町 兼也 1) 川上 途行 1) 金子 文成 1) 1) 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室
12:10 - 14:00	昼食・休憩
セッション 6: モデル 座長: 未定	
14:00 - 14:25	筋長一張力関係の下行脚における静的位置制御機構の解析～力・位置制御にお ける運動単位活動の計測と筋モデルを用いた解析 ◎赤澤 堅造 1) 2) 奥野 竜平 3) 内山 孝憲 4) 1) 社会福祉法人希望の家 2) 大阪大学 3) 摂南大学理工学部 4) 慶應義塾大学 理工学部
14:25 - 14:50	ヒト筋肉への振動刺激と電気刺激による運動錯覚の生起モデルに関する研究 ◎本田 功輝 1) 奥浪 翔太 2) 中島 康貴 1) 山本 元司 1) 1) 九州大学大学院工学研究院 2) 九州大学大学院工学府
14:50 - 15:15	足形寸法を用いた扁平足評価法と X 線指標との関連 ◎市川 将 1) 楠見 浩行 1) 草野 拳 1) 菊池 恭太 2) 菊池 守 2) 1) 株式会社アシックス スポーツ工学研究所 2) 下北沢病院
15:15 - 15:40	ヒトの走行運動戦略のモデル化のためのシミュレーション技術の開発 ◎北川 雅基 1) 田中 孝之 2) 村井 昭彦 3) 1) 北海道大学情報科学院 2) 北海道大学情報科学研究院 3) 産業技術総合研究 所・科学技術振興機構 さきがけ
15:40 - 16:05	休憩
セッション 7: ランニング 座長: 未定	
16:05 - 16:30	短距離走における曲走路から直走路への移行に要する距離の決定要素の検討 ◎広野 泰子 1) 藤井 範久 1) 1) 筑波大学
16:30 - 16:55	扁平足者におけるランニング中の足部内キネマティクスとキネティクス ◎高林 知也 1) 江玉 睦明 1) 稲井 卓真 2) 久保 雅義 1) 1) 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所 2) 国立研究開発法人産業技術総 合研究所 人間拡張研究センター
16:55 - 17:20	長距離走中の走行フォームから足部変形傾向の推定法の提案 ◎木村 健作 1) 藤井 範久 2) 1) 筑波技術大学保健科学部附属東西医学統合医療センター 2) 筑波大学体育 系
17:20 - 17:45	バスケットボール選手における加速走からの急停止時の下肢の運動学的特徴 ◎能代 時矢 1) 板谷 厚 2) 1) 筑波大学大学院人間総合科学学術院人間総合科学研究群 2) 北海道教育大 学
17:45 - 19:00	休憩

19:00 -	夕食・懇親会
---------	--------

9月1日(木曜日)

セッション8: 筋腱 座長: 未定	
9:00 - 9:25	立ち上がり動作における大腿部二関節筋の機能 ○小出 卓哉1) 万野 真伸2) 高濱 拓3) 藤川 智彦1) 1) 大阪電気通信大学 2) 立命館大学 3) 東京医科歯科大学医学部附属病院 ME センター
9:25 - 9:50	二関節筋を含めた生体内力の簡便な計測方法の提案 ◎高濱 拓1) 万野 真伸2) 小出 卓哉3) 大島 徹4) 藤川 智彦1) 1) 大阪電気通信大学大学院 2) 立命館大学 3) 大阪電気通信大学 4) 富山県立大学
9:50 - 10:15	ドラマージストニアの下肢筋シナジーに関する症例研究 ◎佐田 静香1) 本田 一暁1)2) 小嶺 美月1) 山口 智史1) 藤井 進也1) 1) 慶應義塾大学大学院 2) NTT コミュニケーション科学基礎研究所
10:15 - 10:30	休憩
セッション9: 視覚 座長: 未定	
10:30 - 10:55	頸部角度を用いた座位側方傾斜時の立ち直り反応の分類 ○藤長 武士1) 小西 有人2) 有末 伊織3) 梶原 良之1) 岩下 篤司1) 1) 大和大学保健医療学部理学療法学専攻 2) 大阪物療大学保健医療学部 3) 関西福祉大学保健医療学部
10:55 - 11:20	体型と歩行動作からうける審美的印象に観察者の性別が与える影響 ○齊藤 早紀子1) 齊藤 百花2) 近藤 恵2) 小林 吉之3) 1) 日本工業大学共通教育学群 2) お茶の水女子大学生生活科学部 3) 産業技術総合研究所人間拡張研究センター
11:20 - 11:45	異なる対象者における奥行き方向の視覚機能特性 ○吉村 悠成1) 木塚 朝博2) 小野 誠司2) 1) 筑波大学人間総合科学学術院 2) 筑波大学体育系
11:45 - 11:50	閉会挨拶